

演劇×ダンス×美術×音楽…に出会う、国際舞台芸術祭フェスティバル/トーキョー17

まちなかパフォーマンスシリーズ

『アイ・アム・ノット・フェミニスト!』

作・演出・出演:遠藤麻衣

10月26日(木)～10月29日(日)

ゲーテ・インスティトゥート 東京ドイツ文化センター



- 俳優・美術家として活躍し、演劇的手法を用いた映像やパフォーマンスで注目を集めている遠藤麻衣。
- 本作は典型的なフェミニスト像を自身が演じることで、今日のフェミニズムをシニカルに描いた「アイ・アム・フェミニスト」(2015)の続編にあたる。
- 婚姻にまつわる手続きや結婚式のプロセスにクローズアップすることで、男性主体によって表象される女性像に問いを投げかける。

俳優、美術家として活動する遠藤麻衣の新作を発表する。遠藤はこれまでに、作品を作・演出しつつ自身が出演し、パフォーマンスをおこなってきた。近年は西洋絵画をモチーフにしながらも、現代の女性を感じる社会的な問題を取り上げている。今回遠藤は2015年に制作した『アイ・アム・フェミニスト!』の続編となる『アイ・アム・ノット・フェミニスト!』を新たに発表する。テーマは前作同様に「フェミニズム」。本作では、結婚を機に生じる苗字の変更や、その他に生じる様々な問題をクローズアップする。また、結婚契約書を独自に作成し、遠藤と夫で美術家の村山悟郎が契約を結ぶ過程も描かれる。夫婦間で通常では書面にせず、暗黙の了解のまま取り交わされる事柄を公にする試みだ。本作は東京ドイツ文化センター内にあるアパートに遠藤と村山の2人が滞在しながら製作をおこなう。アパートでの展示と他の空間で結婚式のパフォーマンスをおこなう2部構成の公演となる。



## 遠藤麻衣 Mai Endo

俳優、美術家、「二十二会」主宰。1984年兵庫県生まれ、東京在住。現在、東京藝術大学美術研究科博士後期課程に在籍。「演じる」というテーマを軸に、美術や演劇など領域横断的な活動を展開している。主な展覧会に『MOTアニュアル2016 キセイノセイキ』（2016）、『ボクは神の子を妊娠した。』（15）、『アイ・アム・フェミニスト!』（15）。また、主な出演に sons wo『シティIII』（17）、二十二会『へんなうごきサイファー』（14-）、岡崎藝術座『イスラ!イスラ!イスラ!』（16）、岸井大輔『始末をかく』（13-18）、西尾佳織『透明な隣人 ～8 - エイト - によせて～』（F/T14）などがある。 <http://www.maiendo.net/>

### パフォーマンス/美術 [日本]

一般前売(整理番号付自由席)2,000 円

当日 2,500 円

学生 1,300 円

ほかセット券あり

パフォーマンス上演時間:30 分(予定)

日本語上演

全 8 回公演

10/26(木) パフォーマンス 17:00 / 19:00

展示 16:00 - 21:00

10/27(金) パフォーマンス 17:00 / 19:00

展示 16:00 - 21:00

10/28(土) パフォーマンス 13:00 / 15:00

展示 12:00 - 17:00

10/29(日) パフォーマンス 13:00 / 15:00

展示 12:00 - 17:00

※野外上演を含む。

特別協力:

ゲーテ・インスティトゥート 東京ドイツ文化センター



## フェスティバル/トーキョー17

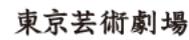
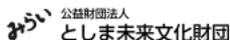
会期: 2017年9月30日(土) - 11月12日(日) 44 日間

会場: 東京芸術劇場、あうるすぽっと、南池袋公園、PARADISE AIR ほか

フェスティバル/トーキョー (F/T) は、東京で開催される国際的な舞台芸術フェスティバルとして、舞台芸術の魅力を多角的に提示し、国境、世代、ジャンルを越えて多様な価値が出会い、互いに刺激しあうことで、あらたな可能性を拓くことを目指しています。第10 回となるF/T17 は、「新しい人 広い場所へ」をテーマとし、国内外から集結する同時代の優れた作品を主催プログラムとして14 演目を実施するほか、各作品に関連したトーク、展示などを展開。その他、連携プログラムとして12 演目を実施いたします。

主催: フェスティバル/トーキョー実行委員会

豊島区/公益財団法人としま未来文化財団/ NPO 法人アートネットワーク・ジャパン、アーツカウンシル東京・東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)



フェスティバル/トーキョー17 は東京芸術祭2017 の一環として開催されます。



読者の方のお問い合わせ

フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局

[www.festival-tokyo.jp](http://www.festival-tokyo.jp) TEL: 03-5961-5202

広報に関するお問合せ

フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局 PR SUPPORT. HOW INC.

TEL: 03-5414-6405 FAX: 03-5961-5207 MAIL: [pressrelease@how-pr.co.jp](mailto:pressrelease@how-pr.co.jp)